



記念館だより

2019年6月号

本所賀川記念館 50 周年を迎えて その 1

加藤 輝勢子

今年、本所賀川記念館（以後記念館と表記）は創立 50 周年を迎えます。1969 年に記念館の建物はできました。その時から始まりました。しかし、前史は光の園保育学校や東駒形教会と共に本所基督教産業青年会から始まります。

1923 (T12) 年 9 月 1 日、東京南方 100 km の相模湾海底を震源とするマグニチュード 7.9 の大地震が発生しました。いわゆる関東大震災です。その被害は罹災者 400 万余、家屋全壊 2 万 8 千戸、半壊 12 万 6 千戸、焼失 44 万 7 千戸、流失 886 戸、死者行方不明者 14 万 3 千人、負傷者 10 万 3 千人と記録されています。

神戸の貧民窟に身を投じていた賀川豊彦はいち早くこの地を訪れ、被害の状況を把握し、約 1 ヶ月、関西地方全般に救援を訴え、義捐金を集め、東京の下町、ことに被害がひどかった本所区松倉町 2-16（現在墨田区東駒形 4-12 横川小学校の南側道路を隔てた所）の婦人矯風会外人部興望館の焼跡を活動の拠点としました。アメリカ赤十字社から大天幕 5 基を張り、救援活動を始めました。

1928 年には現在地東駒形 4-6 に木造 2 階建イギリス風の会館が建設されました。この活動は東京基督教青年会 (YMCA) の事業として、その経営の

全ては賀川豊彦に委ねられました。そして、翌年には建物設備一切を賀川に譲与されました。賀川は地域の特性を活かして、産業の 2 字を加え本所区の地名をつけて「本所基督教産業青年会」としました。やがて救援活動はセツルメント活動に移行していきました。いろいろ活動がありました。最初の頃はキリスト教講演会 日曜学校、光の園託児所、少年少女の会、林間学校、裁縫編物刺繍講演会、神視社（低利事業資金貸付）、江東消費組合等、多方面にありました。しかし、時代の推移と共にあるいは必要性を失い、使命を果たして活動を止めたものもあります。その活動で敗戦まで続いたのは産業青年会、本所イエス団（東駒形教会）光の園保育学校、江東消費組合、中ノ郷質庫信用組合等でありました。

賀川の願いは「私の第一にしたい仕事はセツルメントである。この冬を通じて罹災者の困苦を自ら体験しバラックの苦悩を自らも一緒に味わいそれを科学的に調査して世間に訴えることである。つまり私は『眼』になりたいということであった。

『本所賀川記念館 40 年の歩み』『『召された者の集団』として」雨宮延幸（第 2 代本所賀川記念館理事長）参照

学童クラブ

～ 5月の一コマ ～

5月も半ばというのに夏日になるような暑さが続きましたね。学校の運動会の練習で疲れがのぞく子どもたちですが、学童クラブに帰ってくるとドッジボールに一輪車と、運動遊びをしたくてたまらないようです。

気温が30度を越える暑さとなったある日のことです。暑さのために屋上広場で遊んでいてもこまめに休憩を入れないと、子どもたちもへたばってしまうような日でした。そこに4年生と5年生のある女子がクラブ室で下級生に声をかけ始めます。何が始まるのだろうと見てみると、男子たちが熱心に紙工作で爆弾を作り始めました。マジックペンで真っ黒に塗ったところに、こよりにした導火線をつけて凝ったつくりになっています。1,2年生は、熱心に「怪盗からの予告状」を書いています。その予告状によると「3時までに見つけられなければ爆発する。」というルールのようなのです。

上級生の呼び掛けに応じていよいよゲームスタート！いつのまにか運動遊びから部屋に戻ってきた3,4年生の男子たちも加わってみんな熱中しています。「一個見つけたよ！」本棚の辞書の後ろから一つ目が発見されると、「もっとでっかいの隠してたよ！」とさらにヒートアップしていきました。限られた場所でも子どもたちの工夫次第で新しい遊びが生まれ、その輪が広がっていくところを目の当たりにして、子どもたちの持っている力ってすごいものだなと驚かされました。(吉田)

児童クラブ

児童クラブ会員は・・・

○月曜日～金曜日：3時から5時は毎日遊べます○

特別活動の場合も参加できます。

※お申し込み（要、年間登録料）は記念館事務室にてお願いします。

記念館お泊り会

【6月15日（土）～16日（日）】

やってきました！6月のお楽しみ行事・お泊まり会☆

お友だちと一緒にご飯を作って食べたり、いつもよりたくさん遊べたり楽しいこと間違いなし！特別企画「ナイトプログラム」などワクワクするプログラムがあります！保護者の方のご参加も是非お待ちしております。

場所：本所賀川記念館 申込期間：5/24(金)～6/7(金)

詳細は別途チラシをご覧ください。



記念館の活動

☆サマーキャンプ受付開始☆

大好評のサマーキャンプ！今年も群馬県おにし青少年野外活動センターに行きます。

芝滑りに川遊び、夜にはみんなでキャンプファイヤー！たくさんのお友だちとの再会や新しい出会いが待っています。今回は本所賀川記念館50周年を迎える年として拡大サマーキャンプになります！どうぞお早めにお申し込み下さい。

○日時：7月24日(水)～7月26日(金) 2泊3日

○対象：1～6年生（記念館学童クラブ、光の園0B・0G、記念館児童クラブ）○定員80名

○申込期間：6月3日(月)～6月10日(月) 学童クラブ児童は3日(月)～7日(金)

定員が越えた場合は抽選になります。詳しくは記念館4階事務室で配布している案内をご覧ください。



☆記念館トピック☆

賀川研究会 6月20日（木）記念館3階

19：30～20：30

「貧民心理の研究」をテキストに進めています。
どなたでもご参加いただけます。

フルドリプラザ 東向島児童館

【親子で一緒にダンボールあそび♪】

日時：6月2日（日）10：00～12：00

場所：東向島児童館 4階 体育室

対象：2歳以上の乳幼児とその保護者

普段できないようなダイナミックなダンボール遊びを親子で
思い切り楽しみましょう！パパの参加もお待ちしています♪

港南子ども中高生プラザ

6月は低学年・高学年、それぞれの館内宿泊を

行います！

関連施設のご案内

高輪子ども中高生プラザ

「乳幼児 親子で遠足」

日時：6月28日（金） 場所：幕西臨海公園

「一輪車講習会」

日時：6月8日（土）

シルクドソレイユの出演者が一輪車の楽しみ方を
教えてください♪

東駒形コミュニティ会館

「とんこま食堂」

日時：6月15日(土)11：50～13：00

場所：東駒形コミュニティ会館 4階図工室

定員：40名

職員の作った豚丼を100円で提供します！

ぜひ食べに来てね♪

6月の記念館活動

日	月	火	水	木	金	土
						1 日本語教室 コスモス会配食
2	3	4	5 こども礼拝	6 小さなお話し会	7 おもちゃの日	8 日本語教室 コスモス会配食
9	10	11	12 美術教室	13 小さなお話し会	14 おもちゃの日	15 記念館お泊まり会 日本語教室 コスモス会配食
16 記念館お泊まり会	17	18 レッツtryEnglis	19 ビデオシアター 美術教室	20 小さなお話し会	21 おもちゃの日	22 日本語教室 コスモス会配食
23	24 学童誕生会	25	26 避難訓練 美術教室	27 小さなお話し会	28 おもちゃの日	29 LET'Sクッキング
30						

記念館の諸活動

○美術教室

第2～4週 水曜日 15:00～17:00

講師: 亀田谷 亜礼先生

対象: 満4歳～小学生

○外国人のための日本語教室

毎週 土曜日 19:00～21:00

○一人暮らし高齢者への配食サービス

毎週 土曜日(昼食のみ)

○ピアノ教室

毎週 月曜日

講師: 土屋 紘枝先生

○キッズゴスペル

6月8日(土)11:00～12:00

子どもも大人も参加できます

○賀川研究

6月20日(木)19:30～

◎入会申し込み・お問い合わせなどお気軽に記念館事務室(Tel: 3622-7811)までどうぞ